

平成 1 5 年度

富山のみちの業績計画書

平成 1 5 年 1 2 月

富山県幹線道路協議会

# も く じ

	ページ
<b>1 . はじめに</b>	1
<b>2 . アウトカム指標にみる富山県のみちの現状</b>	2
( 1 ) アウトカム指標にみる富山県のすがた	2
( 2 ) 歩道の現状	3
( 3 ) 交通事故の現状	5
( 4 ) 冬期交通の現状	7
( 5 ) 渋滞の現状	8
( 6 ) 緊急輸送路の現状	10
( 7 ) 交通体系の現状	11
<b>3 . 整備目標</b>	12
( 1 ) 富山のみちの整備目標	12
( 2 ) アウトカム指標に基づく整備目標	13
<b>4 . 業績計画書</b>	14
( 1 ) 市街地ゆとり歩道割合	14
( 2 ) 安全に通学できる歩道割合	16
( 3 ) 道路交通における死傷事故率	17
( 4 ) 冬期走行しやすさ割合	20
( 5 ) 渋滞による損失時間	23
( 6 ) 規格の高い道路を使う割合	25
( 7 ) 緊急輸送路線代替路確保率	27
参考 - 1   バス情報対策路線数	28
参考 - 2   県民との直接交流人数	29

## はじめに

## 富山県における道路行政マネジメントの進め方

アウトカム指標の目標値を設定し、毎年度アウトカム指標を検証することにより、効果的・効率的な事業展開を行うとともに県民への説明責任の充実に努めます。

国の道路行政マネジメントと同様に業績計画書と達成度報告書を作成し、事業の評価を行います。

## (1) 業績計画書

アウトカム指標の位置付けと性格を説明

アウトカム指標の各年度の目標値を設定

業績計画書は必要があれば見直しを行う

## (2) 達成度報告書

毎年度の事業効果をアウトカム指標を用いて分析、評価する。

効果が発現していない場合は、その原因を分析し、今後の事業に反映する。

達成度報告書は毎年度作成する。

\* 業績計画書及び達成度報告書は公表し、透明性の確保や県民への説明責任の充実に努めます。

